

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより令和2年8月4日発行

8月の主な行事予定

8月19日(水) 第2回鳥取県人権教育アドバイザー会議(上北条公民館)

第1回「子育て・家庭教育支援員養成講座」 「ファシリテータ養成・フォローアップ研修」開催

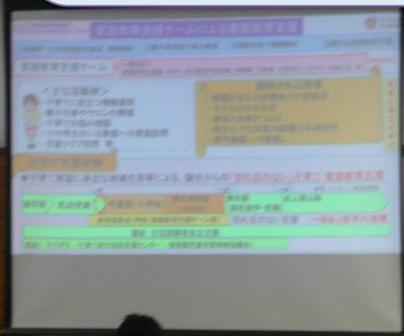
7月28日(火)、伯耆しあわせの郷にて市町村家庭教育支援担当者、家庭教育推進員、福祉関係者、民生委員、スクールソーシャルワーカー等を対象として開催しました。家庭を取り巻く社会環境が大きく変化
する中、保護者が地域で安心して、子育てや家庭教育を行うための支援の必要性が高まっています。この
ため、保護者対応の技術や家庭訪問等を行う組織づくりなどを学び、地域の子育てや家庭教育の中核と
なる人材を養成します。今回はファシリテータ養成・フォローアップ研修も併せて行いました。

子育て・家庭教育支援員養成講座 日程(全4回)

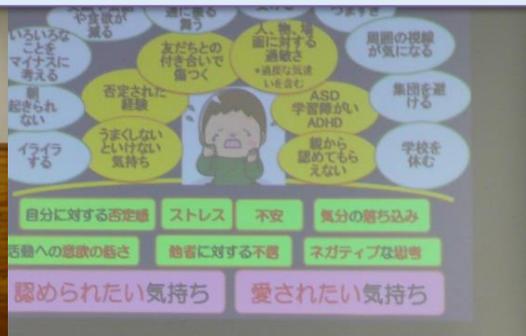
- 第2回 9月16日(水) まなびタウンとうはく (保護者へのかかわり・支援方法等)
- 第3回 10月 予定 中部会場 (地域人材を活かした子育て・家庭教育支援)
- 第4回 11月 予定 中部会場 (子育て・家庭教育支援の充実に向けて)

「とっとり子育て親育ちプログラム」ファシリテータ養成講座 日程(全3回)

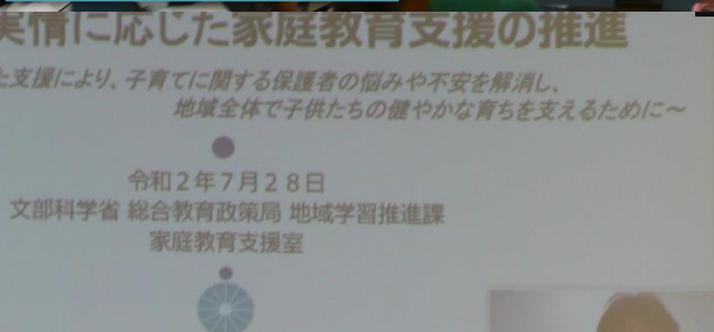
- 第2回 10月予定 中部会場
- 第3回 12月11日(金) 伯耆しあわせの郷



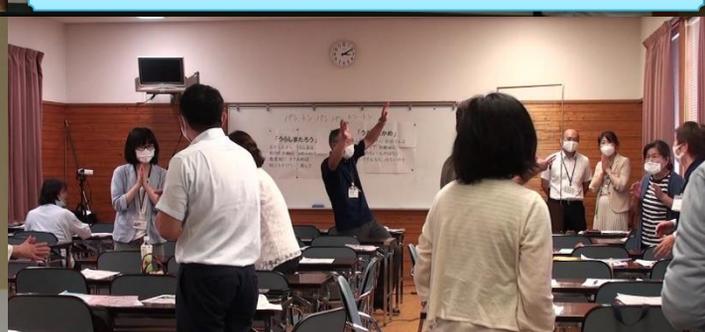
県の家庭教育について



学校の現状とSC・SSWのかかわりについて



講演
文部科学省家庭教育支援室



ファシリテータ養成・
フォローアップ研修

公民館へ行こう！～上小鴨公民館～

第1弾は、上小鴨公民館です。5月からは徐々に公民館活動も再開され、楽しい教室や同好会の活動もスタートしています。毎週木曜日は、認知症予防教室「みんなが元気でおら～会」と月末木曜日には生け花講座が行われています。講師はどちらも地元の方で、毎回10人ほどの参加者があり、楽しみにしておられます。

認知症予防教室

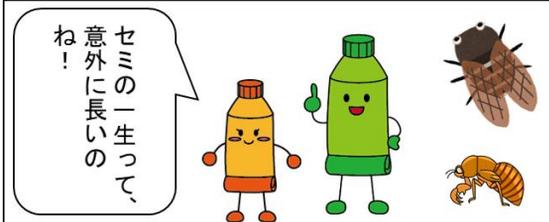
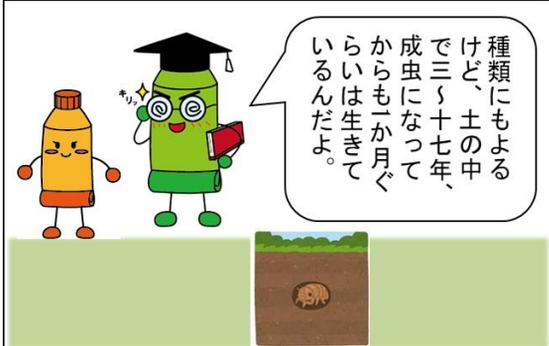


生け花講座



ちゅうぶくん

～セミの一生～



おうちで楽しもう！



～ペットボトルアイスクリームの作り方～

準備
 ペットボトル(1～2L)、バスタオル(1～2枚)、ビニール袋2枚、ガムテープ、氷【1～2リットル(牛乳パック1～2本分)】、
 塩(氷1kgに塩300gが目安)、計量カップ、スプーン、はさみ(カッター)
 ※ペットボトルは炭酸のものが良い。

材料(5～8人分)
 ・生クリーム(200cc)
 ・オレンジジュース果汁100%(100cc)
 ・グラニュー糖50g

作り方①
 生クリーム、オレンジジュース、グラニュー糖をペットボトルに入れ、ふたをしてよく振る。
 【重要なポイント！】
 ※材料は、直前までよく冷やしておく
 ※ペットボトルをしっかり振って混ぜ、泡立てる！
作り方②
 ビニール袋に水を入れ、塩をたっぷりふりかけ、①のペットボトルを入れ、閉じる。(氷1kgに塩300gが目安)

作り方③
 ②を袋ごとバスタオルでくるみ、もう一度ビニール袋に包み、ガムテープを巻き、ボールを作る。
 ※氷が溶けてくるので、ビニール袋はしっかり閉じておくこと。
作り方④③で作ったボールをみんなであげあつたり、転ばしたりして、しっかり混ぜる。
作り方⑤
 10分～15分程度でできあがり。
 ナイフでペットボトルをまん中から切る。スプーンでとって、なるべく早く食べましょう！

【あしがき】

徐々にスポーツの大会も開催され、先月私も少年野球大会の審判をしました。私自身も、小学校時代から現在も野球を続けていますが、審判デビューは、今年度からです。久しぶりに子どもたちの楽しそうなプレーを見て、うれしくなりました。少々上手にできなくても、楽しむことが1番だと思います。小学校の頃と言えば、毎日の休憩時間は、異学年の友達と野球を楽しんでいました。やわらかいボールを使って、1塁までの折り返しルールです。最近そのような光景は、ほとんど見られなくなりました。野球の人气がなくなってきたのか、時代の流れなのか。

中部教育局 社会教育担当係長 徳永正樹

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail tokunagama@pref.tottori.lg.jp

